



朝夕の冷え込みが厳しくなり、冬の訪れを感じる季節になりました。冬休みまで1か月を切り、子供たちからは、クリスマスや正月などが待ち遠しい様子が伝わってきます。11月の総合の学習では、体におもりやヘッドホンを付けて高齢者疑似体験をしたり、アイマスクをして白杖体験をしたり、車いす体験をしたりしました。また、12月には、一笑フェスティバルがあり、どのクラスも一生懸命出し物の準備を進めています。

2022年も残り1か月。これまでに学習してきたことがしっかり身に付いているかを確かめ、1月からのまとめにつながる大切な時期です。子供たちが落ち着いて学校生活を送り、よい年末年始を過ごせるために、風邪等に気を付け、元気いっぱいに登校できるよう今月も御協力をお願いいたします。

校納金について

給食費 4,900円

学年費 1,600円

合計 6,500円

※ 口座振替日は5日(月)です。前日までの入金をお願いします。

高齢者疑似体験、白杖体験、車いす体験をしました。



高齢者疑似体験をしてみた感想

- ・おもりをつけると階段を上る時に足をあげるのが大変だった。
- ・いすから立つのも上手くできなかった。
- ・おもりをつけると思うように体を動かせなくて、不自由だった。
- ・ヘッドホンをすると自分の声やほかの人の声が小さく聞こえて、話しにくかった。
- ・耳が聞こえないとおしゃべりがこんなにしにくいとは思わなかった。



白杖体験をしてみた感想

- ・学校の中でも段差や階段の他にも色々な物があったて怖かった。
- ・目の見えない人は、道路を渡る時などあぶないことが多いのかなと思った。
- ・目が見えなかったら、自分がどこにいるかわからなくなって怖かった
- ・全然見えなくて、白杖を使っても階段を下りる時に落ちそうになって怖かった。
- ・階段を上るだけでもすごく大変だったし、下りるのはもっと大変だった。



車いす体験をしてみた感想

- ・車いすは、簡単に自分でこげると思っていたけれど、こんなに大変だとは思わなかった。
- ・車いすでマットを越えるのは大変だった。坂道を上るのは、もっと大変だと思う。
- ・コーンをよける時にぶつかってしまい、車いすで曲がるのは難しいと感じた。
- ・車いすは、手でこいでいると急に止まれないからあぶないと思った。
- ・車いすでマットを上る時、力を入れないと車いすが上がらなくて、手伝う人も大変だと思った。

3年生の一笑フェスティバルの出し物

3年1組 「3年1組算数ランド」

算数の授業で学んだ「的当てゲーム」の得点計算を使って「輪投げ」をやります。そして、長さの学習を生かした「どちらが長いでしょう」も計画中です。みんな計算いっぱいの遊びになりそうです。

3年2組 「Let`s Science !Go!Go!Car!」

理科で使った車をうちわであおいで動かします。お客さんがみんな楽しめるように、難易度別に障害物を置いたコースを用意します。障害物の置いたコースをどのくらいの時間でゴールをすることができるのか時間を測ります。

3年3組 「風とゴムカー1位をねらえ」

風とゴムの力で動く車を使ったゲームを行います。風チームは障害物のあるコースを作り、車を走らせます。ゴムチームは、車をペットボトルに当ててボーリングをします。

3年4組 「だれでもすごろく」

3年生が学習したことを元に低・中・高学年のレベルの問題を解きながらゴールを目指します。ジャンケンで運命が変わるかも…。早くゴールできるのはだあれ!?